
**川越市自殺対策計画の最終評価
(令和元年度～令和 5 年度)
報告書**

**川越市保健医療部 保健所
保健予防課
令和 6 年 8 月**

1 川越市自殺対策計画の評価

(前計画の体系)



川越市の指標及び目標値 令和5年までの自殺死亡率 14.1 以下

(1) 指標の評価



(厚生労働省「自殺の統計：地域における自殺の基礎資料」より)

前計画では、川越市の達成指標として「令和5年までの自殺死亡率14.1以下」を目標として設定しました。

本市の自殺者数[自殺死亡率]は、前計画の始期である令和元年は50人[14.16]、令和2年は55人[15.57]、令和3年は51人[14.44]と過去と比較して低水準で推移してきました。しかし、令和4年は自殺者数が76人へと増加し、自殺死亡率も21.52へと急上昇しました。令和5年は自殺者数66人、自殺死亡率18.69と減少しました。

達成指標については、令和元年に目標に迫りつつも達成できていない状況です。

(2) 基本施策と事業の評価

前計画は、5つの「基本施策」、8つの「主な取組」、さらに「具体的取組」が掲げられ、102の事業が設定されていました。このうち定量評価が可能な90事業を評価の対象としています。

令和5年度は前計画の最終年度であることから、令和元年度から令和5年度までの5年間について、以下の評価基準に基づき、事業取組状況の総合評価を行いました。

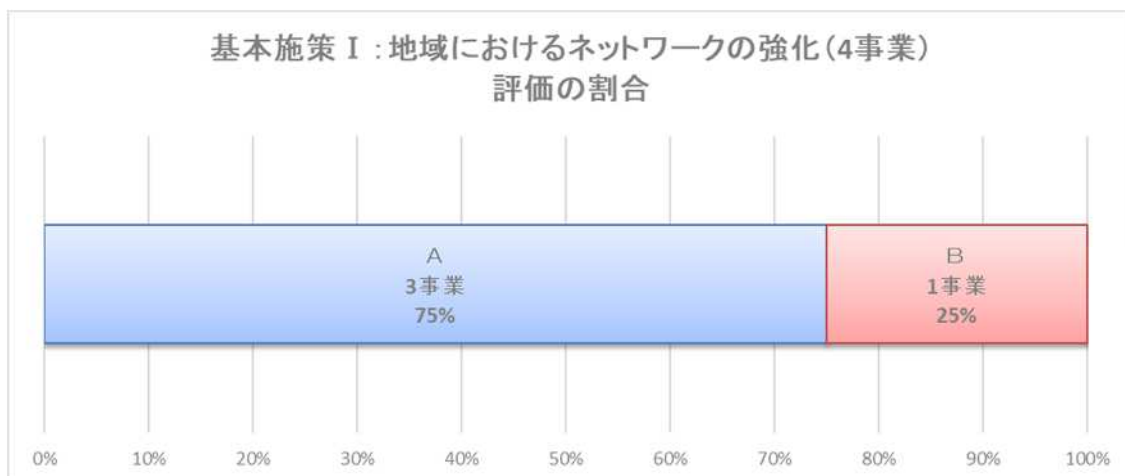
＜事業取組状況の評価基準＞	
A よく取り組めた	目標を上回る取組状況、指標が設定されている事業では目標値を達成できているもの
B ほぼ取り組めた	高い取組状況、指標の設定されている事業では目標値の80%を超えて推移したもの
C 一部取り組めた	不十分な部分があるもの、指標のある事業では80%以下で推移したもの
D まったく取り組めていない	事業を実施できなかったもの、指標のある事業では当初の値を下回るもの
E 事業の見直し、又は廃止	

上記、A～Eのいずれの評価にも当てはまらないものは、評価の対象外として－（ハイフン）と表記しています。

当該年度に実施予定のなかった事業の評価、計画期間中に新規に開始した事業の開始以前の年度の評価、目標設定が困難で評価にあたりA～Eのいずれの評価も適当ではない事業の評価等の理由が該当します。

①基本施策Ⅰの評価

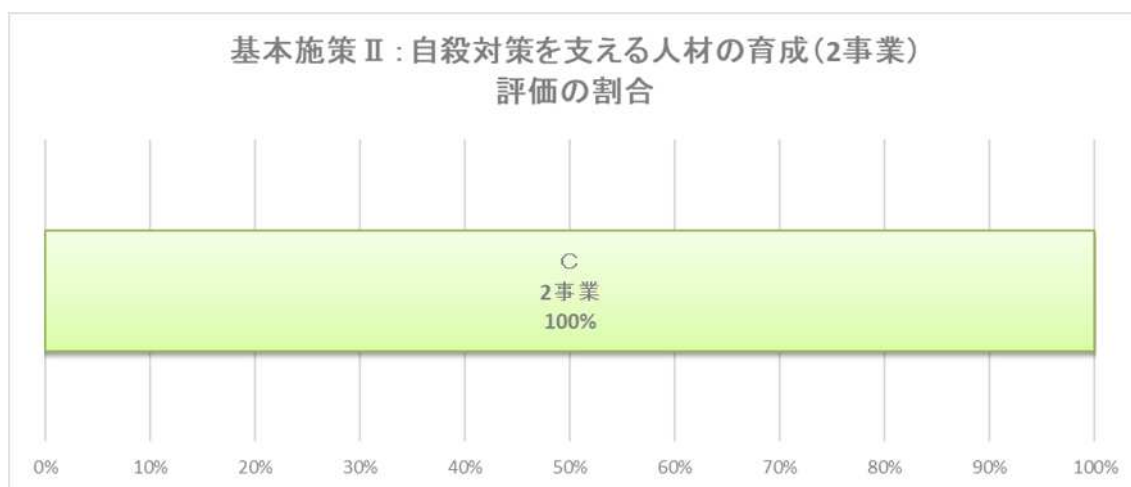
基本施策Ⅰ「地域におけるネットワークの強化」の4事業について、75%が評価Aであり、概ね目標を達成できました。



No.	事業名	内容	R5(2023)年度 評価指標	年度 目標値	R1 (2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	総合 評価	担当部署
1	自殺対策連絡会議	自殺実態や自殺防止の普及啓発推進等の情報交換と連携	実施の有無	実施	A	A	A	A	A	A	保健予防課
2	川越市自殺対策計画検討会議	現状と問題点の分析、関係部署との連携及び情報交換	実施の有無	実施	A	A	A	A	A	A	保健予防課
3	精神保健福祉連絡会	研修・グループワーク等の実施	実施の有無	実施	D	A	A	A	A	A	保健予防課
4	民間団体の活動の情報提供	家族会・自助グループなどの民間団体から依頼を受けて、窓口へのチラシ設置及び活動の市民周知	実施の有無	実施	B	B	B	B	B	B	保健予防課

②基本施策Ⅱの評価

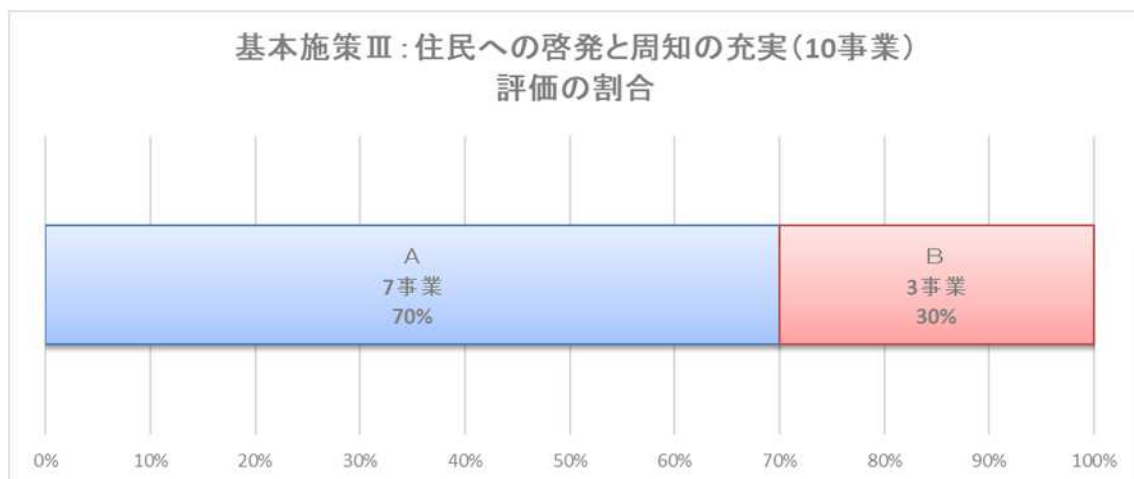
基本施策Ⅱ「自殺対策を支える人材の育成」の2事業については、全て評価Cにとどまっており、改善の必要があります。特にゲートキーパーについては、令和4年9月に実施した自殺対策に関する意識調査（以下「意識調査」と言う。）において、ゲートキーパーについて「知っている」との回答が全体の5.7%と低いことから、さらなる周知・啓発や育成に取り組む必要があります。



No.	事業名	内容	R5(2023)年度 評価指標	R5(2023)年度 目標値	R1 (2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	総合 評価	担当部署
5 重①	関係機関に対する 研修	自殺や精神保健福祉に関する知識の普及	実施回数 参加人数	1回 24人	C	D	C	C	A	C	保健予防課
6 重①	ゲートキーパー養成 研修	介護支援専門員、民生委員・児童委員、養 護教諭など様々な分野でゲートキーパーの養成 研修を実施	実施回数 参加人数	2回 40人	B	D	C	C	A	C	保健予防課

③基本施策Ⅲの評価

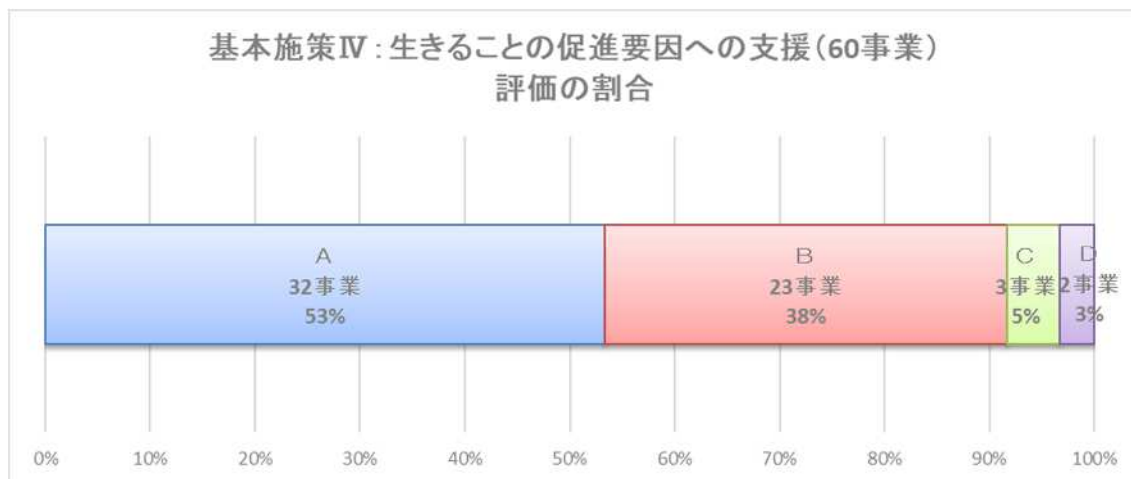
基本施策Ⅲ「住民への啓発と周知の充実」の10事業について、7割が評価Aであり、概ね目標は達成できました。ただし、意識調査における本市の自殺対策の認知率は10.5%にとどまっており、自殺予防週間や自殺対策強化月間を筆頭に、さまざまな機会を通じて、市の自殺対策や相談窓口の認知率の向上に努める必要があります。



No.	事業名	内容	R5(2023)年度 評価指標	R5(2023)年度 目標値	R1 (2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	総合 評価	担当部署
7	各種統計情報の収集・活用	警察統計、保健統計、救急統計等の関連統計の収集及び自殺対策の課題検討	実施の有無	分析と公表	—	—	—	A	A	A	保健予防課
8	市民意識調査	計画見直しに合わせ無作為抽出による市民調査の実施	—	—	—	—	—	A	—	A	保健予防課
9	自殺予防週間(9/10～9/16)の事業	自殺や精神保健福祉に関する普及啓発の実施	期間内(9月)の啓発事業数	2事業	B	D	A	A	A	A	保健予防課
10	自殺対策強化月間(3月)の事業	自殺や精神保健福祉に関する普及啓発の実施	期間内(3月)の啓発事業数	4事業	C	D	C	B	A	B	保健予防課
11	自殺予防に関する普及啓発	啓発カード、チラシ、啓発品の配布及びポスター、啓発看板等による啓発を実施	年間実施事業数(9月、3月除く)	4事業	A	D	C	A	A	A	保健予防課
12	「自殺対策関連相談窓口」	「自殺対策関連相談窓口リーフレット」の作成及び周知	配布数	1,200部	A	A	A	A	A	A	保健予防課
13	「保健所各種相談のご案内」の作成と周知	保健所の精神保健担当における相談事業について周知	配布数	1,000部	A	A	A	A	A	A	保健予防課
14	「精神保健医療マップ」の作成と周知	市内の精神科病院、精神科クリニックの診療情報や地図を作成し周知	配布数	3,500部	B	—	D	D	A	B	保健予防課
15	精神保健福祉家族教室	精神科医師、臨床心理士などを講師に、統合失調症やうつ病などの精神疾患について学ぶ家族教室を実施	実施回数 参加人数	3回 34人	B	D	D	A	A	A	保健予防課
16	普及啓発講演会	精神疾患、うつ病、アルコール依存症など精神保健に関する講演会の実施	実施回数 参加人数	1回 50人	A	D	D	C	B	B	保健予防課

④基本施策Ⅳの評価

基本施策Ⅳ「生きることの促進要因への支援」の60事業について、53%が評価Aとなり、評価Bと合わせると9割以上に達することから概ね目標は達成しています。ただし、自殺死亡率の目標値は達成できていないことから、第二次川越市自殺対策計画においては、事業評価と実態との間に乖離が生じないように、見直しを行いました。



No.	事業名	内容	R5 (2023) 年度 評価指標	R5 (2023) 年度 目標値	R1 (2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	総合 評価	担当部署
17	川越市職員の健康管理事業	市民からの相談に応じる職員の心身の健康の維持増進を図るため、超過勤務の縮減、健康診断や健康相談、ストレスチェック制度等を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	職員課
18	労働安全衛生セミナー	ストレスとの付き合い方やメンタルヘルス等について事例を中心とするセミナーの実施	開催回数	1回	A	A	A	A	A	A	雇用支援課
19	仕事と家庭の両立支援セミナー	仕事と生活の調和の意識啓発を目的としたセミナーの実施	開催回数	1回	A	D	A	A	A	A	雇用支援課 男女共同参画課
20	川越市立小中特別支援学校教職員ストレスチェック制度	職場環境の改善につなげるため、教職員に心と体の健康にかかる調査票を配布、相談・面接指導、結果分析、職場全体のストレス傾向を把握	受検率	90%	C	B	B	A	B	B	学校管理課
21	老人福祉事業	高齢者の生きがい発揮の場としてシニア将棋、囲碁大会、シニアスポーツ大会、シニアゲートボール大会を委託事業として実施	開催回数	13回	A	D	C	B	A	B	高齢者いきがい課
22	介護支援いきいきポイント	65歳以上の市内事業登録者が、市指定の介護関連施設等で要介護者等にボランティア活動を行った場合にポイントを付与し、そのポイントに応じ奨励金や特産品と交換	事業登録者数	580人	A	A	A	A	B	B	高齢者いきがい課
23	うつに関する相談	相談日(要予約)を設け、精神保健福祉士、保健師が、うつ病の予防及び治療継続や回復への支援を実施	実施回数 延人数	12回 24人	A	A	A	A	C	B	保健予防課
24	アルコールに関する相談	相談日(要予約)を設け、アルコール依存症の予防、治療継続や回復への支援を実施	実施回数 延人数	12回 24人	A	A	B	A	C	B	保健予防課
25	精神保健福祉専門相談	精神科医師による心の健康に関する相談(要予約)を実施	実施回数 延人数	8回 16人	A	A	A	A	A	A	保健予防課
26	精神障害者等社会復帰相談事業(ソーシャルクラブ)	回復途上にある精神障害者がグループ活動を通じて仲間づくりを図るとともに、日常生活や対人関係を改善でき、社会的に自立できるよう支援	—	—	C	E	E	E	E	C	保健予防課

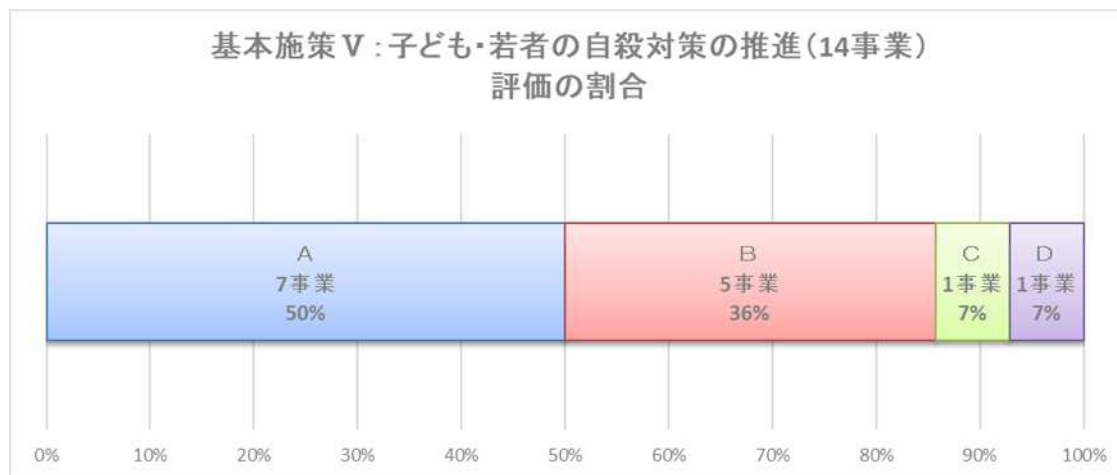
No.	事業名	内容	R5(2023)年度 評価指標	R5(2023)年度 目標値	R1 (2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	総合 評価	担当部署
27	がんサロン	がん患者同士の交流、情報交換等の実施	実施回数	—	A	D	C	A	A	B	健康管理課
28	難病医療講演会	難病の疾患、治療、療養生活に関する講演会の実施	実施の有無	—	B	D	D	D	A	B	健康管理課
29	難病患者家族会への支援	難病患者、家族同士の交流、情報交換等の実施	実施回数	—	B	D	D	D	B	B	健康管理課
30	訪問支援（難病患者、家族）	訪問により相談対応	訪問件数	—	B	B	B	B	B	B	健康管理課
31	電話相談（難病患者、家族）	電話により相談対応	相談件数	—	B	B	B	B	B	B	健康管理課
32 重②	一般相談	電話及び来庁者の相談対応	相談実施日	219日	B	B	B	B	B	B	広聴課
33	消費生活センター	悪質商法などの消費者と事業者間のトラブルの相談や、サラ金・クレジットなどの借金相談	相談実施日	243日	A	A	A	A	A	A	広聴課
34	女性相談	D V・家庭・夫婦関係その他女性の抱えるさまざまな悩みについての相談対応	相談実施日	243日	A	A	A	A	A	A	男女共同参画課
35	カウンセリングルーム	心の悩み・セクハラ等女性カウンセラーによるカウンセリング	相談実施日	24日	A	A	A	A	A	A	男女共同参画課
36	家庭児童相談の実施	子育てに関する様々な相談対応	相談延べ件数	—	A	A	A	A	A	A	こども家庭課
37	土日子育て電話相談室	土日9時から16時半まで、電話で子どもに関する相談対応	—	—	A	B	E	E	E	B	こども家庭課
38	医療安全支援センター	医療に関する苦情に対応又は相談に応ずるとともに、当該患者等又は当該医療提供施設に対し必要に応じ助言等を提供	相談延べ件数	—	A	A	A	A	A	A	保健総務課
39	精神保健福祉相談訪問事業	精神保健福祉士、保健師が必要に応じ家庭訪問し、問題解決に向けた支援を実施	実人数 延人数	180人 675人	A	A	B	C	A	B	保健予防課
40 重 ①②	精神保健福祉相談	精神保健福祉士、保健師が随時、電話及び対面により相談を受け、問題解決に向けた支援を実施	延件数	4,082件	B	B	B	C	A	B	保健予防課
41	エイズ即日検査・相談事業	即日検査で結果を説明し、相談支援を実施	実施回数	10回	A	A	C	C	B	B	保健予防課
42 重②	労働相談	社会保険労務士による個別相談 ＊月2回実施	開催回数	48回	A	C	A	A	A	A	雇用支援課
43 重②	労働法セミナー	労働法の基礎知識をわかりやすく解説するセミナーを実施	開催回数	5回	B	C	A	A	C	C	雇用支援課
44	人権啓発フィルム研修会	人権啓発映画の視聴とその映画に関するテーマについての研修会を実施	開催回数	1回	A	C	C	A	A	B	地域教育支援課
45	市民のしおり発行	市の主な業務・生活情報を紹介	掲載回数	1回	A	A	A	A	A	A	広報室
46	広報川越発行	市の相談事業に関する情報の掲載	掲載回数	12回	A	A	A	A	A	A	広報室
47	ひとり親家庭のしおりの発行	ひとり親支援の内容を掲載し配布	—	—	—	—	—	—	—	—	こども家庭課
48	すこやかマップ（川越 市医療マップ）の配布	市内医療機関等を地図上に表示したものを作成及び配布	発行回数	1回	A	A	A	A	A	A	保健医療推進課

No.	事業名	内容	R5(2023)年度 評価指標	R5(2023)年度 目標値	R1 (2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	総合 評価	担当部署
49	人権教育啓発ビデオの購入と貸し出し	様々な人権問題に関する人権啓発DVD購入、地域教育支援課が所有している人権啓発ビデオ・DVD約90本を中央公民館視聴覚ライブラリーで貸出	利用人数	150人	A	A	A	A	A	A	地域教育支援課
50重②	多重債務相談	債務相談窓口を設け、庁内連携を推進して債務者が相談しやすい体制の構築	実施回数	5回	A	A	A	A	A	A	広聴課
51重②	しごと相談	しごと相談員による個別相談を実施	相談日数	240日	B	C	B	B	A	A	雇用支援課
52重②	就職支援セミナー	就職活動の流れ、応募書類作成・面接対策についてや、年齢などに応じた、再就職等に資するセミナーの実施	開催回数	36回	A	B	A	A	A	A	雇用支援課
53重②	就活支援レクチャー等	最近の求職市場を知り、自分を棚卸することで、就職活動を前へ進めるレクチャー等の実施	開催回数	2回	A	D	B	A	A	A	雇用支援課
54重②	パソコン関連セミナー	パソコンスキルなどを身に付ける短期集中講義の実施	開催回数	—	C	D	D	D	D	D	雇用支援課
55重②	介護のしごと入門講座	介護保険施設職員による講義及び施設見学等の講座を実施	開催回数	2回	C	C	A	A	A	B	雇用支援課
56	法律相談	来庁者の相談対応	実施回数	159回	A	B	A	A	A	A	広聴課
57	ひきこもりに関する相談	相談日（要予約）を設け、ひきこもりで困っている本人・家族に対し、問題解決に向けた支援を実施	実施回数 延人数	12回 25人	A	A	A	A	A	A	保健予防課
58	青年期ひきこもり親の会	話し合い、講義、個別面接、情報提供を実施	実施回数 延参加家族 延参加人数	6回 18家族 19人	A	D	C	C	A	B	保健予防課
59	ひきこもり公開講座	ひきこもりに関する正しい理解と知識を学ぶための講座を実施	実施回数 延参加人数	1回 30人	D	D	D	A	B	B	保健予防課
60	DV防止ネットワーク会議の設置	DV防止・被害者保護に関する協議・支援のために連携	会議開催回数	1回	A	D	D	A	A	B	男女共同参画課
61	DV防止庁内連携会議の設置	DV被害者支援に係わる各課の協力体制・連携について協議	会議開催回数	1回	A	A	A	A	A	A	男女共同参画課
62	市ホームページ掲載・リーフレット配布	DV等相談機関の情報提供、啓発を実施	随時	随時	A	A	A	A	A	A	男女共同参画課
63	相談支援事業	障害者等からの相談に応じ、情報提供・助言・サービス利用支援等の必要な支援を実施	延べ相談件数	—	A	A	A	A	A	A	障害者福祉課
64	障害者虐待防止センター	障害者虐待に関する通報、届出、相談等の窓口として助言や指導を行い、障害者の権利擁護、虐待の早期発見、防止の取組	延べ相談・通報・対応件数	—	A	A	A	A	A	A	障害者福祉課
65重①	地域包括支援センター	高齢者に関する相談に応じ、保健・医療・福祉・介護などのさまざまな面から総合的に支援を行い、高齢者の権利擁護、虐待の早期発見、防止の取組	—	—	B	B	B	B	B	B	地域包括ケア推進課
66重①	要介護高齢者等支援ネットワーク会議	高齢者虐待の防止、高齢者の権利擁護を図るため、関係機関等の連絡調整・連携強化を実施	—	—	B	B	B	A	A	A	地域包括ケア推進課
67	児童虐待防止SOSセンターの実施	フリーダイヤルで相談対応	通告・相談件数	—	A	A	A	A	A	A	こども家庭課
68重②	生活保護相談業務	相談に来た者への、生活保護制度の説明、生活保護申請の受付及び活用可能なその他社会資源の紹介	—	—	—	—	—	—	—	—	生活福祉課
69重②	生活困窮者自立相談支援業務	相談者の状況を把握し包括的に相談を進め他の機関へつなげることや、必要に応じた同行訪問等を実施。また、自立支援計画を作成し自立に向けた支援を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	生活福祉課

No.	事業名	内容	R5(2023) 年度 評価指標	R5(2023) 年度 目標値	R1 (2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	総合 評価	担当部署
70	ひとり親家庭相談の実施	ひとり親家庭の日常生活上の悩みや経済問題について相談対応	相談延べ件数	—	A	A	A	A	A	A	こども家庭課
71	新生児訪問・ごんには赤ちゃん訪問	訪問による個別相談、EPDSを用いた産後うつ病のスクリーニングを実施	訪問者数	2,136	A	A	A	A	A	A	母子保健課
72	乳幼児相談	個別相談、身長・体重測定を実施	参加者数	30回 2,200人	A	B	C	C	C	C	母子保健課
73	乳幼児健診	子どもの健全育成を図るとともに、保護者の育児不安の解消を図るため、乳幼児を対象に身体発育・精神発達の両面から健診を実施	受診率	4健96% 1.6健97% 3健95%	A	A	A	A	A	A	母子保健課
74	性的マイノリティへの正しい理解の普及	性的マイノリティへの理解の促進を図るため、講座や情報紙を通じて普及啓発を実施	随時	随時	A	A	A	A	A	A	男女共同参画課
75	川越市パートナーシップ宣誓制度	同性カップルのパートナーシップの宣誓に対する宣誓書受領書等の交付	—	—	—	A	A	A	A	A	男女共同参画課
76 重①	見守りのネットワーク構築	地域住民による見守りに加え、業務上訪問等を行う事業者の協力を得て見守りのネットワークを構築し、住民の異変を早期に察知できる体制を整備	協力事業者の登録数	200件	B	A	A	A	A	A	福祉推進課
77 重①	在宅高齢者配食サービス	自ら食事を調理及び買うことが困難な一人暮らしの高齢者に、栄養価に配慮した食事を配食し、安否の確認を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	高齢者いきがい課
78 重①	緊急通報システム	慢性疾患により常に注意を要する一人暮らし高齢者が、急病、事故等の際、電話回線により地区消防組合消防本部に救急通報するシステム	設置件数 (年度末時点)	—	—	—	—	—	—	—	高齢者いきがい課
79 重①	救急情報キット配布	ひとり暮らしの高齢者世帯に対し、民生委員を通じて緊急時に必要な情報を保管する救急情報キットを配布	—	—	—	—	—	—	—	—	高齢者いきがい課
80	交流サロンやボランティアサークルなどの情報提供	心の悩みを持つ方とその家族の方が集うサロンやボランティアサークル、家族会などの情報提供	実施の有無	実施	B	B	B	B	B	B	保健予防課
81	(再掲) 精神保健福祉相談	精神保健福祉士、保健師が随時、電話及び対面により相談を受け、問題解決に向けた支援を実施	実施の有無	実施	A	A	A	A	A	A	保健予防課
82	死亡に伴う手続きでの案内	死亡に伴う手続きの案内に心の相談窓口情報を追加掲載	—	—	D	E	E	E	E	D	保健予防課 市民課
83	自死遺族の分かち合いの会の案内	問い合わせや相談事業で把握した自死遺族への案内	実施の有無	実施	B	B	B	B	B	B	保健予防課

⑤基本施策Vの評価

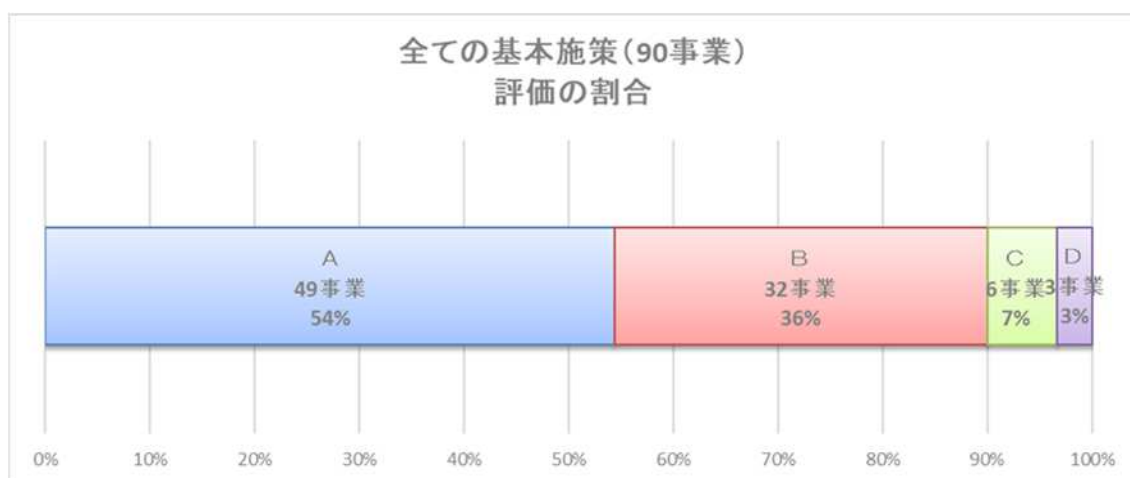
基本施策V「子ども・若者の自殺対策の推進」の14事業について、5割が評価Aとなり、評価Bと合わせると86%に達することから、概ね目標を達成しています。



No.	事業名	内容	R5(2023)年度 評価指標	R5(2023)年度 目標値	R1 (2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	総合 評価	担当部署
84	青少年問題・いじめ 問題対策連絡協議会	協議会の開催	開催回数	2回	A	B	B	A	A	A	こども育成課
85	いじめ相談直通電話	電話による相談対応	相談延べ件数	—	—	—	—	—	—	—	教育センター 分室（リベ ラ）
86	いじめ相談電子窓 口	川越市公式ホームページから電子メールで相談 対応	相談延べ件数	—	—	—	—	—	—	—	教育センター 分室（リベ ラ）
87	川越市いじめ・不登 校対策検討委員会	いじめ問題や不登校問題に係る未然防止策 を、校種間の連携を通して検討	開催回数	4回	A	B	A	A	A	A	教育指導課
88	川越市立中学校・ 市立高等学校ネット バトル業務委託	市内中・高校生のインターネット上の書き込み等 の検索や監視並びにインターネット上の相談窓 口の開設による相談活動	対応件数	—	A	C	A	A	A	A	教育指導課
89	いじめ及び学校生活 についてのアンケート	児童・生徒及び保護者に対しアンケートを実施 （児童・生徒：7月、12月、保護者：12 月）	実施回数	2回	A	A	A	A	A	A	教育指導課
90	相談窓口リーフレット の配布	リーフレット等の配布によるいじめ予防の啓発とい じめや不登校など教育全般に関する相談窓口 の周知	—	—	—	A	A	A	A	A	教育センター 分室（リベ ラ）
91	青少年悩み事相談	指導員による面接、電話、メールによる個別の 相談支援	相談件数	—	A	A	A	A	A	A	こども育成課
92	思春期保健講座	性に関する正しい知識や情報を習得する講座 の実施	実施の有無	—	D	D	E	E	E	D	保健予防課
93	性感染症出前講座	産婦人科医による性感染症予防に関する講座に より、正しい知識や情報を習得するの実施	実施回数	22回	A	A	C	B	A	B	保健予防課
94	高校生労働法出前 講座	社会保険労務士による労働法についての講義 を実施	開催回数	3回	C	C	C	C	A	C	雇用支援課
95	スクールボランチ作戦	スクールボランチ（生徒指導推進員）を配置 し、学校運営の補助を行い、児童生徒一人一 人に対し適切な援助を実施	—	—	A	E	E	E	E	A	教育指導課
96	教育相談	面接相談、電話相談による個別の支援、ことば などの障害や就学にかかわる相談、不登校児 童生徒への適応指導の実施	相談延べ件数	—	—	—	—	—	—	—	教育センター 分室（リベ ラ）
97	スクールソーシャル ワーカー配置事業	関係諸機関等とのネットワークの構築、連携・調 整。学校内におけるチーム体制の構築、支援。 保護者、教職員に対する支援・相談・情報提 供。教職員等への研修活動を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	教育センター 分室（リベ ラ）
98	さわやか相談員配置 事業	・中学校での面談・電話での相談対応 ・小学校訪問による相談対応 ・家庭訪問による相談対応	相談延べ件数	—	—	—	—	—	—	—	教育センター 分室（リベ ラ）
99	いのちの授業	助産師が講師となり、小学校にて授業を実施	実施校数	10校	B	D	B	B	A	B	教育指導課
100	「働くことに踏み出せ ない」若者、本人及 び保護者セミナー	・本人向け：パソコン基礎講座、職業適性 チェックなどを実施 ・保護者：子どもとの関わり方、背中への押し方 などを実施	開催回数	2回	C	C	B	B	B	B	雇用支援課
101	「働くことに踏み出せ ない」若者、本人及 び保護者の個別相 談	就職に向けて、各々の立場に合わせたアドバイ スを実施	開催回数	30回	C	C	A	A	B	B	雇用支援課
102 重②	各種就職面接会	ハローワーク川越管内にある企業と求職者との 合同面接会を実施	開催回数	5回	B	C	C	A	A	B	雇用支援課

⑥事業全体の総合評価

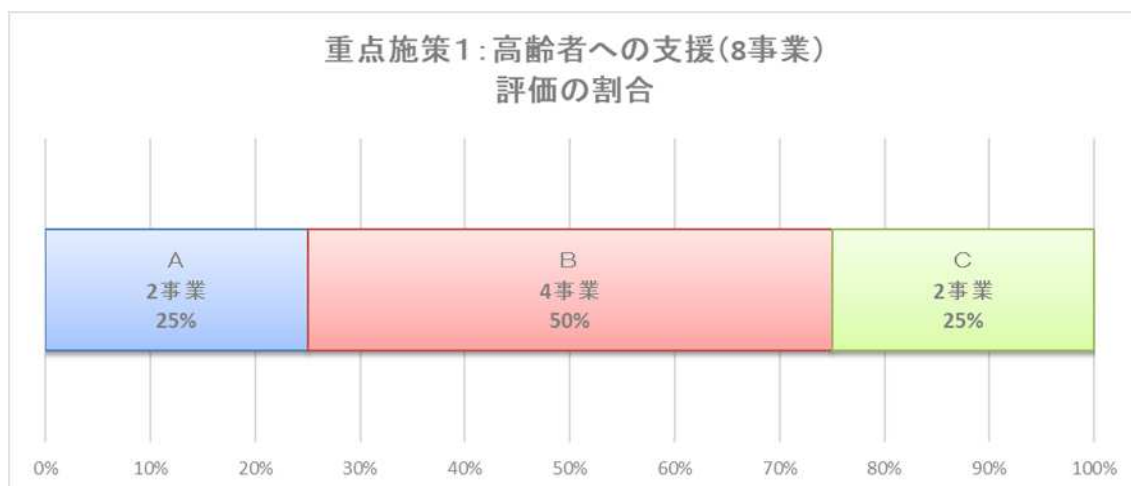
基本施策全体の 102 事業のうち定量評価が可能な 90 事業については、評価 A「よく取り組めた」が 54%となり、評価 B「ほぼ取り組めた」と合わせると 90%にのぼることから、概ね目標を達成しています。ただし、自殺死亡率の目標値は達成できていないことから、第二次川越市自殺対策計画においては、本市の実情に応じた包括的な施策を展開するとともに、事業評価を原則定量評価とすることとし、事業評価と実態との間に乖離が生じないように見直しを行いました。



(3) 重点施策の評価

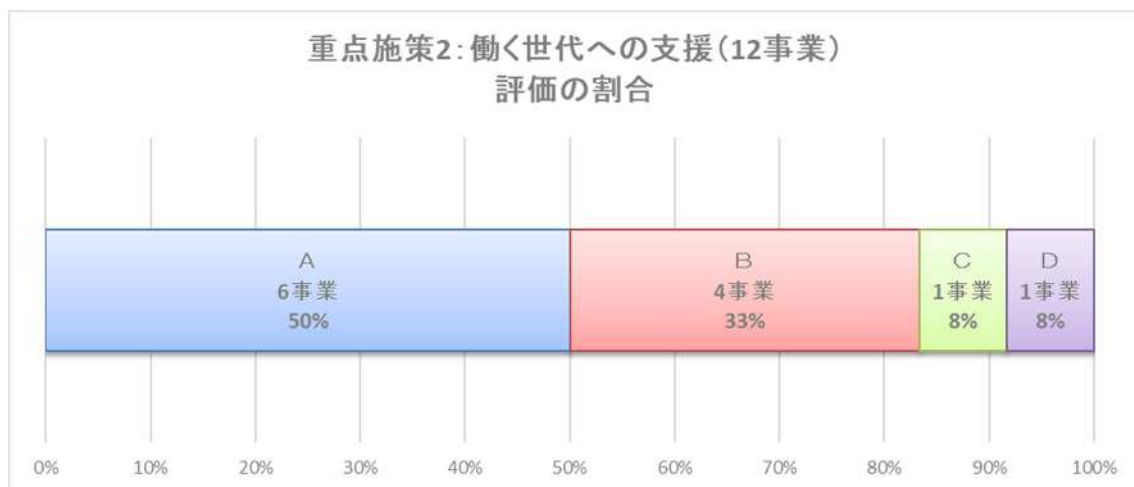
前計画では、重点施策 1「高齢者への支援」(重①)、重点施策 2「働く世代への支援の充実」(重②)が掲げられていました。

重点施策 1「高齢者への支援」の 11 事業のうち定量評価が可能な 8 事業については、評価 A と評価 B を合わせて 75%で、25%が評価 C にとどまることから改善の余地が認められます。



No.	事業名	内容	R5 (2023) 年度 評価指標	R5 (2023) 年度 目標値	R1 (2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	総合 評価	担当部署
5 重①	関係機関に対する研修	自殺や精神保健福祉に関する知識の普及	実施回数 参加人数	1回 24人	C	D	C	C	A	C	保健予防課
6 重①	ゲートキーパー養成研修	介護支援専門員、民生委員・児童委員、養護教諭など様々な分野でゲートキーパーの養成研修を実施	実施回数 参加人数	2回 40人	B	D	C	C	A	C	保健予防課
21 重①	老人福祉事業	高齢者の生きがい発揮の場としてシニア将棋、囲碁大会、シニアスポーツ大会、シニアゲートボール大会を委託事業として実施	開催回数	13回	A	D	C	B	A	B	高齢者いきがい課
22 重①	介護支援いきいきポイント	65歳以上の市内事業登録者が、市指定の介護関連施設等で要介護者等にボランティア活動を行った場合にポイントを付与し、そのポイントに応じ奨励金や特産品と交換	事業登録者数	580人	A	A	A	A	B	B	高齢者いきがい課
65 重①	地域包括支援センター	高齢者に関する相談に応じ、保健・医療・福祉・介護などのさまざまな面から総合的に支援を行い、高齢者の権利擁護、虐待の早期発見、防止の取組	—	—	B	B	B	B	B	B	地域包括ケア推進課
66 重①	要介護高齢者等支援ネットワーク会議	高齢者虐待の防止、高齢者の権利擁護を図るため、関係機関等の連絡調整・連携強化を実施	—	—	B	B	B	A	A	A	地域包括ケア推進課
76 重①	見守りのネットワーク構築	地域住民による見守りに加え、業務上訪問等を行う事業者の協力を得て見守りのネットワークを構築し、住民の異変を早期に察知できる体制を整備	協力事業者の登録数	200件	B	A	A	A	A	A	福祉推進課
77 重①	在宅高齢者配食サービス	自ら食事を調理及び買うことが困難な一人暮らしの高齢者に、栄養価に配慮した食事を配食し、安否の確認を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	高齢者いきがい課
78 重①	緊急通報システム	慢性疾患により常に注意を要する一人暮らし高齢者が、急病、事故等の際、電話回線により地区消防組合消防本部に救急通報するシステム	設置件数 (年度末時点)	—	—	—	—	—	—	—	高齢者いきがい課
79 重①	救急情報キット配布	ひとり暮らしの高齢者世帯に対し、民生委員を通じ緊急時に必要な情報を保管する救急情報キットを配布	—	—	—	—	—	—	—	—	高齢者いきがい課
40 重①②	精神保健福祉相談	精神保健福祉士、保健師が随時、電話及び対面により相談を受け、問題解決に向けた支援を実施	延件数	4,082件	B	B	B	C	A	B	保健予防課

重点施策2「働く世代への支援」の14事業のうち定量評価が可能な12事業について、評価Aが50%、評価Bが33%を占め、概ね目標を達成しています。ただし、依然として男性40歳代を中心として「働く世代」の自殺死亡率が高いことから、引き続き対策を行う必要があります。



No.	事業名	内容	R5 (2023) 年度 評価指標	年度 目標値	R1 (2019) 年度	R2 (2020) 年度	R3 (2021) 年度	R4 (2022) 年度	R5 (2023) 年度	総合 評価	担当部署
18 重②	労働安全衛生セミナー	ストレスとの付き合い方やメンタルヘルス等について事例を中心とするセミナーの実施	開催回数	1回	A	A	A	A	A	A	雇用支援課
32 重②	一般相談	電話及び来庁者の相談対応	相談実施日	219日	B	B	B	B	B	B	広聴課
42 重②	労働相談	社会保険労務士による個別相談 * 月2回実施	開催回数	48回	A	C	A	A	A	A	雇用支援課
43 重②	労働法セミナー	労働法の基礎知識をわかりやすく解説するセミナーを実施	開催回数	5回	B	C	A	A	C	C	雇用支援課
50 重②	多重債務相談	債務相談窓口を設け、庁内連携を推進して債務者が相談しやすい体制の構築	実施回数	5回	A	A	A	A	A	A	広聴課
51 重②	しごと相談	しごと相談員による個別相談を実施	相談日数	240日	B	C	B	B	A	A	雇用支援課
52 重②	就職支援セミナー	就職活動の流れ、応募書類作成・面接対策についてや、年齢などに応じた、再就職等に資するセミナーの実施	開催回数	36回	A	B	A	A	A	A	雇用支援課
53 重②	就活支援レクチャー等	最近の求職市場を知り、自分を棚卸することで、就職活動を前へ進めるレクチャー等の実施	開催回数	2回	A	D	B	A	A	A	雇用支援課
54 重②	パソコン関連セミナー	パソコンスキルなどを身に付ける短期集中講義の実施	開催回数	—	C	D	D	D	D	D	雇用支援課
55 重②	介護のしごと入門講座	介護保険施設職員による講義及び施設見学等の講座を実施	開催回数	2回	C	C	A	A	A	B	雇用支援課
68 重②	生活保護相談業務	相談に来た者への、生活保護制度の説明、生活保護申請の受付及び活用可能なその他社会資源の紹介	—	—	—	—	—	—	—	—	生活福祉課
69 重②	生活困窮者自立相談支援業務	相談者の状況を把握し包括的に相談を進め他の機関へつなげることや、必要に応じた同行訪問等を実施。また、自立支援計画を作成し自立に向けた支援を実施	—	—	—	—	—	—	—	—	生活福祉課
102 重②	各種就職面接会	ハローワーク川越管内にある企業と求職者との合同面接会を実施	開催回数	5回	B	C	C	A	A	B	雇用支援課
40 重 ①②	精神保健福祉相談【再掲】	精神保健福祉士、保健師が随時、電話及び対面により相談を受け、問題解決に向けた支援を実施	延件数	4,082件	B	B	B	C	A	B	保健予防課